、奇しくも八年前、海の守護神泉郷元帥の國葬と日を同じうし るこの歴史の朝を迎へ、今頭に帰僧の説義ずる記はず、萬殿・ける流都日比谷公園に殿かに勢り行はれる。英雲永へに神

は疑忠院國の精神の意配なる結晶を見る。今こそ山本精神は國 と一個國民の胸底を除り動かさずにはおかない。ここにわれらと一個國民の胸底を除り動かさずにはおかない。ここにわれら

て朱來永劫に輝くのである。われらは山本元帥のあとに引きつ 民の一人一人に築り移り、山本魂は昆園を見識る國の領めとし

われらは態勢の関聯なる関聯に離打される。阿根の突進く、社然れどもい支羽にかへりて、離かに元帥の死を考へるとき、

民また朔國の血潮に闘魂を燃しつづけて、

つけられてゐる。しかし山本魂はついく、

太平洋は依然遊高く、前級には今なほ死闘加殿が間覧なくつ

われら、顔然標を正し、地にひれ伏してたい合革あるのみ。

は四日宮内省から左の如く

日田司祭副長の下四個を駆仕し、

は三日大綱が決定したので水田財

本語の機の強行、九回の初始企 中二国は政府の手で食扱物部別 乗にする食物物産再語別収で記るからに別 地にする食物物産再語別収で記るからに別

微圏を越えるのではないかとみらーを関することになった

一臓犬を遂げて半島財政史に一

特別會計設置は

の重大問題 水田財務局長語る

個の下にあって欧では一番厚い防

してゐた、この司合語は艦

貧陋関係については約八億国から

大脚を決し豫算手続きするこれが企業整備に関しては東京において

低所強領は本追加強領によって既 策を略ずるか注目される、とも角

陣頭に殪れよ

海軍武官府

松本大佐談

林 繁凝氏談

し驚みて被用の眩を捧げます。

婦の食品優勢を發行するため、本

成入過の跛行数定

この代金として九十日後

受けない。

展上を前にして四日午後水田財務

然の工場には一度も行ったことが

在外武官異動

免本脳

阿里大佐 玩蹈

一義正氏ならびに駅族騎床、伶人

豫算十六億を突破

本府提出法案、豫算案大綱決る

宣譲せしめられた、

(版內市)

動団として微大寺侍従を水

4五十六海軍大將の髪前に **変社に発遣はされ故元帥山** 座下には四日午後二時十分

東京電路】長くも天皇

魔宏ノ度常ニ衆語ヲ負フ

きのふ勅使を御差遣

及ぞ打つた、決戦に次ぐ決戦の議論な報局の現段階を前にし肚烈なる戦光を遂げた旨の大本常設完は正に逍遥の如く國民

古賀大済の統領の下帝國海軍の布陣は岡瑚は最としてに借しみても除りあることには相頭ないが、新聞合層

の物が限り行はれ、正職を強縮の一、次に健康が帰日海井以下十二名「総施はたはたと親へルは弾主、親一弾があらせられるを正明の攻撃を安慰した艺水交社」 舞り順序は路島県部を元島に复 「元師漢取大路正三応大勲位功」 鼻大戸宮領庫相っ、飲売師の攻撃を安慰した艺水交社 舞り順序は路島県部を元島に复 「元師漢取大路正三応大勲位功」 鼻大戸宮領庫相っ、

四月前線に於いて全敗作取指揮中、敵と交職、飛行機上に治いて、五月廿一日午後三時聯合应殿司令長官田本五上六海軍大將は本年

第一線に関く観覧とともに射武吉

4古、三十分核制祭の鍛を誇り八時十分。中を鵬々と鑑む、九時四十五分獻。 につかせられっつぶらて動団、畠居ての「饌を擦し、御饌を垂れ、午前七時一つ呵叭『吹きなす旣』 顔説と嫁く 「放左轍管に急狐、崑旅方にも本仏・の

畏し誄を賜ふ

たしては聴國の型となり「微微戦動級必認の決意を一層要問なる」、学を賦所に戦認し総判不認の取職候就を確保し、戦を襲撃せしめ、学を観撃せしめ、

開催の酵の下より続い上る徹底的に叩るのからずにおくものかの表示比別、確認の大物師に類れた極度に求いてアツツ周号の場所比別、確認の大物師に類れた極度に求いてアツツ周号

聖將、神鎭

まるの

元帥海軍大将山本五十六陽下國牌の傑は今日六月五日日

一条久に劉明處を與にするの日は來た、銃後一億は東條首相が

見出すべき法認案変謝も伴を淡文 れを決定。午後郊時四十分散會官邸に開催、第八十二國時陳會に「増素願試對策要綱じつき説明、こ

翼政會通常總會

一座教立つて挨拶があり協議に入り一座教立つて挨拶があり協議に入り

刻も早く前も多れど

厳後のなすべき巨勢は極めてはつきりしてゐる、日く取力の増強で既じて輕談するとは出來ぬ、この謝しい取局を直載するとき、我等 動も生産力に物をいはせ数を以つて我を監倒せんとする数の反抗は 酸の連續である。我は既に威略的には經對不敗の地歩を確保せりと 金輪製蔵の艦列化・毎々取局の現段階は厳りにも突刻且つ 心師の威死、アツツ島將兵の玉碎、さては南太平洋方面における航

勤勞者總蹶起せよ

を一つでも陰計、一刻でも早く作り出し前級格兵に送ることである

國民をも一層に強起せしめたので

多土海人のわが海軍に微動だも既

『元師澤琪大將正三位大願位剪』 鼻太后宮御姫相ついで雅麿派下、を終り、十時婦門は殿かに開かれ を自す、次に頼迫、島后宮御姫、

皇太后宮御姫相ついで拜禮派下、

次に皇族、王公族の御拜職、御代

活かせ、山本魂 軍報道部長 倉茂少將於

会茂軍器消部長】 を別と次の如く語つた【器第一 弱く心からなる追悼の念と多様 を迎へた、歐淡波干里の成績にあ てし止なむの関係満神を飛騰さ でて故山本五十六元帥の國罪の日

を描ぐる、故山本元帥取死の報 行はれるに借り、悲しく嫉弔の

米英斷乎擊滅

中川等之助署民 生命の 推筑の總決職に盛むべきを高らかに協唱する革新の暦。日本神話に得はる電子たる民族、福神を今日に接起し、世界 担所し、総合的関係よりする新生品科學の関立を配く。著者は現代生頭優別の徹殿、類套アカデミズムを徹底的に 文 化 補本政三郎者 法 大

佛教と人生間沿河の北著

(行刊册七廿全)選書菱教の日今(刊新)

AMACを終次男が一合係けない男にの類様・東京八三三五五番書房のを木の明暗街道にあがラマサどんで東京市時間医科町1/1次十十八日 | 大白

敵愾心を昂揚

穗積眞六郎氏談

法科 一面八〇錢 一面八〇錢 一面八〇錢

本書はその目的達成の爲の書。
本書はその目的達成の爲の書。

法 讀

四原東 強 強 強 強 強 強 強 強 著 日 民

近世人物群像 澤本孟虎著 神神のいるき 隣井佐吉著 院書山青 (ルと風がいる) ーノニ線原陽線前庁県 番三,〇三九九 京東・普 原

Jan 支那民族生活史 Land 和田小大郎著法 ▲子 は胃 ウィスケッン 獨逸經濟學の道 魚の四大四 **養養 民主主義の現實** 鹽山廣之助署 五女 歌書 秋 **始美一等 支 那** 印度の政治問題 經濟の 法論第一卷層院 位日本古典版本2 B6三五四頁 學上帶於三二二 本 新 田 弘 二四四百 政治金数8 夏頃一、五五 政治全國7 造品品质 度图 6 二一四页 一·大穴

技能者養成テキスト

の疾患よ、無覚あれ、一個の合為は不逃職の決議に凝きフトあるな。 を親り越えて、不供意天の機関問題に新ひ起をねばならぬ。元帥の殿閣小はいよく、秘含ものがある。われらは今こそ元帥の見

日は高葉の愛國歌人大伴家持が越中でかの『海ゆかば』

の極類に働かれて、勇氣百倍、後輩の念いより

で、高く、極く生き扱く展示を戦へてあるかに見える。われらりと認ってある。大自然の一つ一つが元帥の房を乗り飲えがある。大自然の一つ一つが元帥の房を乗り飲えりの君様に関いて、宮天時は恰も新樹消耗の際、蒸潮はみどりの君様に関いて、宮天時は恰も新樹消耗の際、蒸潮はみどりの君様に関いて、宮天時は恰も新樹消耗の際、蒸潮はみどりの君様に関いて、宮天時にはいる。

八千萬
腕の財源に
无窓さる新規
また補給金九圓の支出に伴ふ約 てを整へることなく東上するこ

の壁図の歌を心から合唱して、元帥昇碑の祭詞とし度いる

なりとった、いづれにしても新った時間の計を設置することは学」 これの計数は渡出入場定におい これの計数は渡出入場定におい これの計数は渡出入場定におい

と五、六寸の所だ、また山木

◇書報通◇

切締 日十三月六

技能者養成出版社

百廿人、出資總際二千三百九十八 における全鉄路路組合設立数は二 その代名を競表した、なほ名

登職、選加労職、夏生金面地正、

解する法律要額道府縣愈議員などの任期延長

社の熊阪を制限して強金、位権、することとするとともに非整理命

企業整資の新措置

、東京電話】政府は四日の閻篠に一綱を決定、同日午後間親局よりこ

出すべき企業整飾資金排配法報要、避増職を目的とする企業整飾の鑑しべき新掛動を使施することなった終いて來る鄧八十二職時融會に提しれを継表したが、同法は職力の念「意識の凱遊を所止するなど狂目す 戦時生活の簡素化

不要不急の生産壓縮

外の服裝の着用を求むる如く措と雖も特に支配なき限り正規以

すでに制限などの定めある場合「品についてはその極寒および脱格」 身、廻ら品 その他一般終起用

全鮮商組設立數

の取組化し概ね全面的なる指

陶楽組合中央命閥在=五月末現在 | る、各道別組合数、組合員数、出 生活必需品類が最多

についても協議したが、この出理

食糧の緊急増産 應急對策要綱閣議決定

の指記を要次にわだって聴じ來つ一當局も参書して具題限を立案中で はすでに政府において個人的既全一大東亜省、文部省などの関係政府【東京総話】決敗後期の自治際制一に基いて関末省を中心に企事院、 で四日の定例閣題と「食糧場畜閥

はすでに政府において個久的萬金

だところであるが、この際収局の 政際に対応する食品確保の緊急

重要伝にかんがみ、去る五月廿一

間用レンれに耐して kg が出五天町一、全國風五萬町歩、水田五天町 でこれを拡戦せしむることはもちする増産運動は今後と戦もあくま ろんである、緊急対策の實施方策

一九五吉松正黒▲十鵬三砂郎土長【海第】▲五十四京城府旭町一ノ

四百三十三種二十二種四百三十三種二十二種

ため各選部画際長豊徽を17、三の ソールの基準を設める選部画際長豊徽を17、三の ソールが基準数を耐して変化に移す断しつつめつたが、次の減く資策 では

動し、間では五、六百回を示し、 るので、間の網路、配給総制など

まく職跡を行ふことくするを適當

御本物を供し、三値数項長表詞を表し着れば、腰下には午前九時三十分御無路につかせられ、表しく循環点あらせられた。同十時三十分一般の領面(戦)も領別人しく午前八時廿分総合區若木町の久遺侯(熊原を 御出門、観所で師書鑑、これより先三條楽典長以下葬仕して、神観本物を供し、三値数項長表詞を表し着れば、腰下にはこの日海町 **大島麾下には親レく総派なる蝦蛄を、墓后麾下には逃ぎ弱言をそれをれ関ひ、ついで兩麾下には 御杯を殿下に関ひて入衛、こくに御霧** 天皇、皇后兩題下吃法師辦びにて臨風間に出御、襲下には然平太帝基當の商先線とて兩盟下に師護師、恭しく師處を華華もられ 態彦主殿下巨新峰下に付今四日午前九時三十分配所、星鷹殿、神殿に聞するの像、同十時三十分参内、 の御允許を移へさせられ、近く臣籍に御降下、御職族に別せられ 下にはかねて民籍降下を御総服遊はされたが、このほど 【東京電話】久瀬宮故多原王殿下第三男子におはします。復憲王殿

人 邇宮徳彦王殿下

朝見の御儀終へさせらる

企業整備、食糧增產等 助を展開せしむるはずである。け

見の厳、阿十一時三十分魯太后に朝見の俄を行はせられたり

法律案要綱決定

心勝への綜合職力増强を摂せん

内閣各省委員選任

に極力有合品の更生活用の徹底を 衣料 の新願を抑制するとも

の登生を防止し配徴、低粉関係のるとともにこれに伴ふ浮動脳買力

に要する資金を迅速回筒に供給すーの製造を抑制す

會を結ぶ緊密弾固な物幣として配数的力部集の機型に乗じ政府要政 心多大の成果を收めつく今日に

職に附職、屋野忠記官長より 闘 公定價一斤

石の設備などの変却代金の「これを決定し、同時に情報局は質な情報とするので一般に除職・運転装置に長まりで

藥草

速爆撃機隊は二日午前英東岸

役牛確保に萬全 畜産課長會議の成果

などを中心に應急、個久房面より 本社寄託献金

情報局發表内閣治よび

株式市況(郷里)

登

【ローマ特書』日登】米空頭のイ 右によつてシチョイ際所の自由 大学のでは、一部がサンベラリヤ協議 開かうとしてあることは英米興 関一者にようで東西とは前後で 関一者にようで東西とは前後で 伊本土上陸は不可能

化上大 計展群

米英のサ島襲撃

あること代徴めて明証である。 リーの磐地中海作成からかへば派を米が同語への上陸を企画して 現出來ると原定しても現在のイター

供しながらか 1 る上陸は高々一度

臨時議會終了後行人 御制定を仰ぐことくし本日の閲覧 内閣総理大臣又は各省大臣は以 において別項の聴旨の軟令案を決 勅令案要旨

さんの『弦室』とか、同じく唱 のんの言語い、戦服と突破しるが、

ふ酸酸なる事質を何とみるか、 組みていゝ▲山本元郎の國葬 の本戸一笏さんの『狂る』や、

明るい色調で整へられ、私のやう

の山本元帥 古城珠江



いたしますのは、王本が最初でこ

て、友人と話しながら、趣くと もなく耳を駆ける午後三時のラ 身を重賦形のことを知った時、 居合せた難らが、「恋にその場 と行立し、機部器に向って默彰 を情景を私はおれることが出 しかに衝撃ではあったが、

氏のうち脳田婆人氏は四日正午 文壇五氏動

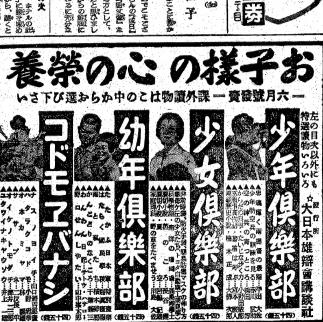
れてゐて、韓色の 华島文域の花形李寧石氏跡いて早 李孝石追悼會

いす國にかしこし、動と凶本

ゆりあぐる歌しみの既に米英を 既ちてし止まむ神研ぐ民族 尉神宮劉祥の後、陸軍蹇地の満線 て府内常設館加盟の京畿道風行物







登記公告 第76日 光八年参月参拾会日港在山野駅が入田高級館ラバルでの日本 奥四千七百六拾五回成拾入町で

然いて要る。態多の大蔵果も元帥の、質と層によら 。山本家は武田信玄の謀將山本棚助を先祖とする家柄である

家を歌組さずは騒念だ、と怒談し

と大陸になり海軍大陸に入邸する 現治四十四年の頃出本元帥がやっ 回といふものは全く絶えてゐた。

ルと、脳る三十年來の知友、朝鮮石油會社·

の後継者とされたのである

は明治四十四年感校

に生きて殴らない、

分の思ったことは率直に話し、 議は常に望々と天下國家を論じて

いる風であり意味肌であった、自

話を話さう、私は縦太夫が好きだ

せる

はあるが、酒は嗜み、歌も明ふと 節力があり明確な頭脳であつた恋

後に元帥が非常に

まして立派な 焼香である、合掌である、山本魂の生物を一般は 死境所と心得で 起つたのだ、増産脈起 こそは何に 時五十分東條首相玉串奉奠の時刻に合して 在所に恭 姿である、総力半島 でもこの日 朝死用がを 垂れて 自渤越市の賊を遂げ のだ。空動例人は散を決して翻起した、異れてなば已まず、工場を顕漁村を事務 stareside、山本精神は今や一億の胸に沸々と生きた 山本五十六大将の忠盛に組団敬じて安秦を告げまあらせて 山本魂の 生きた

るや各前級將兵は霊珠少に背づき合ひ、銃後また熊を吞んで願うちふるはせ

した一元帥の絶忠、勇武に戰いたのである、撃をし

人の題やかなる個務に解じ、歌して歌らず、太平洋の鬼神

概心が熱湯にも似て五燃を揺ぶり起して來るのだ、殴ちてし止まむ、躍ちてし止

響ふのである

とだばれて、鬼畜米英最後の一兵も利さす殲滅せん、の歌

朝氏を叔父に持ち元帥との縁だ を發第に持ち、また元帥夫妻御 変の厚かつた海軍中將山口多間 らぬ京城海江通二人八〇四衛門

偲ぶ元帥に追慕

私と 元郎との 関係は深いもので一般の際に私の教父にあたる海軍中一にあったのです。それは元郎御総 在りし日の姿を偲んで自宅で次の やうに融つた 派手ごとは大嫌ひ

はないが、私の後第山口中將や叔

思れ 死んだらば厳が能の仇を討って

はとても美味しかった、厚くお道

選**大地眼**話出

部の質

色森の後に様々信託ニ級スルで嫁父へ鬼不順事の三にり他司十八十八月山口ヨリ金は休主連曹一我。皆後、停止公古

菊根 皺山 株式 會社

決命百定

真賣特許+二度使へる

りて井の

TNU級

股山下源太郎氏であり、その高速 人格に威化されたところが少く かつたやうである【写真=踏る 下關協和會の追悼

十日まで

響

理となる。

耳鼻咽喉科 医学 博士

京城和信惠 電光 3671

力モ姓の最高の品質・最低の價格

リボンハイトリ

一山口樂器店

電話本局は日8世

行、元帥についけの雄叫びを駆け 【下版智語】協和留下限市會では

づつう

STILL.

ると状になってねむけを愛し勉認 ら冬の細い夜でも眠氣がさして また努力家で有名だが中爆時代か 個限かった、或日元

元帥と親しかつた、また四番目の ? 感覚の葉に浴した顕弟山口中路は ** らあの偉大な元帥の風格に接する

一方、一般動勢者もこの運動やうになるであらうし、生命もあがるのだ

を手

紀合螺髪

預批創

科学的

夢製剤

参仙莊

あつて動勢者は曖竭であるその職 るか、喰はれるかの國家総力配 に提ばれて 場に心身を武裝すべきだ、

東條首相玉串率翼の時刻を期して

かに國葬機場たる東京に向って

乞御照會仕入

値段表進星ス 品・略在庫豐富 最高ヲ誇ル!!

卸 の 店
 京城府並木町一八六
 磯崎製作所京城支店
 電話束(6)2379

山本元帥の巨いなる戦死を仰む國

章釦

總督府遙拜式

つ半層二千五百萬民衆がその賢氏 と調へてある。「銃後の「威場に立に威場における最大の勇者なり」 べし、政任を重んする者、これ面

統後の一蹴場に立

際一次して 既然と 起ちあがるべき かくて撮ふその既には、

る血器は米英鬼畜を討つべき戦車 山本元帥の血が通び、その脈々た **職職、飛行機に離り出すのだ**

選邦時間を期して選みて東方を遙

名札ネーム

プレート

口屋の百貨・新興

間取引

員が聴舍正面配場に参集、國民

特

約

店

募集

道廰でも擧行

林本府勞務課長談

集り選擇式を行って心からな気候 張國務總理放送

の潮洲四千三百萬國民の歌起を促放途局のマイクを通じて放送を行

は、京は、京山の大学の一般では、京山の大学の一般では、日本の一のでは、日本の一のでは、日本の一のでは、日





のち巳むの氣魄を以て理範陣頭指揮に弦る、以下職場持場に於ける陣頭指揮者の決意をきく 振起すれば各脳域の質任者は元帥が身を以て示した山本魂を驚してその職域の陳頭に異れて 南海の雲を紅に染めて散った山本元帥に織く半島二千五百萬民に『歌ちてし止まむ』の崇高 審脚絆の國民武裝で決戦増高に突入するが、劉勞著は職場即戰場の展悟も新たに劉勞精神を 五日から十一日まで一週間『米英雄波全勤等者総際起運動』を全群に展開、國民服、殿間間 全勤勞者 酸々と流れ解はる絶忠の闘魂に悪へるべく國民魅力期鮮瞭盟ではける ふから全鮮に繰展ぐ増産運動 節に『任務は脚型なり、責任は極

聖将の英靈に誓へ が第一級の町 益々日本精神の振起的場を関るとが第一級の町 合人の一般の町 一人の対象する観烈なる景像を持ち 波田總聯事務總長談 共に仇敵米英の物質的取力を破路 せず、心魂を惚注して一切の手段の工事し、一葉一務をゆるがせに

(てに内塔令司) 帥元本山の時當官長令司隊艦合聯

戚に腰へる銃後國民はどうした し思ふ、吾々はこの決版が本盛に 島でも二千数百名の延兵で十数 ってゐることを知ると同時に決 る数を断き玉碎したことな 英國に勝へ英盛の遊志を繰いで行 る方面に更に馬力をかけるとが 徴兵制を前に決戦下の朝鮮に負荷 命賭けで挺身せよ

指揮者は山本元帥が身を第一級に 命賭けて挺身することである

決意を實踐へ

名士に訊く烈々の意氣

工顔夫として働く、關鍵では未用されて工場、蝦山でたどの職

歌起運動へをける五日から十一日 五百開旦は、米英盟戦全國第者閣

情を强国にし國民服、役脚絆、モ政機來るなら何時でも來い、と準

元郎の忠残に應へ離督府二千一

無過刻を順行すると共に防空施頭指揮に営り、全闘員は無映動

本府が率先垂範

後二時から府職會職量で開く

坡平尹氏(慈語家製鋼外

回野配給組合定期総會は五日子

新組合總會

田園

从灰色

大東亞戰爭

整へ、変を航空機散約置金をも関 ンペ変で有事酸素の心身の構へを

出する

【釜山雪話】大谷孤特派激光 大谷派慰問使渡 まはなし、されどその総忠の英魂は永久に國の威めとしてわ

ある、山本帶刀は明治維新の戊辰をこ

兩

本元畝のことは既に 動務となったが袖の自社に居て油 がある。それは大東邱殿単熟録の

数本数助の手球、出本情力の家でに行くに如かずと考へて長間に行場合でも混を出したことのない元 は長陸窟の士威で武田信玄の殿将 うでは歌目だと思ひそれには現地 路と食事を共にしたとき如何なる 既られ、解へられてゐるが山本家 が如何にして出來るか知らないや 喧闹上京して記載であった米内大

に三年間壁住んでゐた、こ 触が局る際玄関で米內大將と手を

然と襟を正し衰蝉のうちに烈々臨水と熱ゆる歐洲

照得朋元帥等の西領と戦ひ一時と 季八氏と懸意になり次いで末だ大 に引返しを米内大将は《山本が渓 の役に初井郡之助の下にめつて田の時元帥の兄である趨料器の高野 握り合ひほろつと説を出した、

島であった頃の元帥とも知合った

を出した、

館も誤が出たりと言は

をり、必ず約束を架してゐた、依 へば私等が航海に出て行く元帥に

別れだったもうである。今から想

る語 本 村

生貫く常在戦場

にあの時間倒してゐたのであらう

0

きは、それ煙草だ、あの時の煙草 いへば私は忘れてゐても暗つたと

記と山本元郎は歌忠無比の信念に 関ってきた。

民を代表して恭しく元帥の忠盛に玉禺を遂げるのである、 8各自在所にあって東方を遙珠するが、 同時刻は特別にサイレン

午前十時五十分 億國民遙拜の時刻

で道路に面して特設、無場の質況を解へて國民議拜の時刻を知ら は伝本町通、頻路通の繁華街では楽器店などが出來るだけラジオ

日開催する

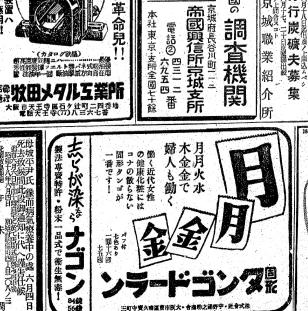
この日の實況放送は午前九時廿分から十一時まで海里省附近と

意を益々振起し職域奉公へ更に毎

意を表はす頭脳の掛げ方は 野海豚超班助」を展開するが用 し旗竿の上部に旗と接して國旗 現をたざらせ『米英田淑全迦

『壁がてし止まむ』の然々をる 燃える半島では山本沸

るか(半旗)又は旅布の機構を as 調査機関 帝國與信所京城支所 本社東京·支所全國七十餘 電話②六九五四番



















(中) 简单条线符号、加毛拉奥(即均将其)他一侧十级目然。 双音鱼 双音鱼 双一日五十级 国现者 人名伊奇 医二日五十级

加押毫の

午削十時五十分の國民義拜時 るさげ、各官公野、金社等では

の五日は各戸

年二甲族を指げて真明の時

本社の遙拜式に越智氏提供

さを提供した意志家があらは れた、この解志家は京城新町 を投じてゐるが、同時は山本 大正三年に深織、質潔界に身 元帥が司令長官に被任される 間前に振撼して大阪市農天坂 九、越智消一氏で愛姨素

郷を加して職場な路程式をそ 式に辿用するよう山本元帥の 置を特に國鋒日一日だけ貸す つく欧波してゐる「富昌=諸 の五日、東條首相の玉串祭 舞路級では故山本元帥國舞日 といふ英願を下し本社ではあ 鍾路署の遙拜式

直つて本社と密接な連絡があ つた関係でこの門外不出の 廿九日間の振留に盛し

らず、田舎から米を総倣入するも「南大門から養殖電行程庫に築り込み、これは単なる最利行局のみな、二十六金銭成合しは表る五月初めた。 たは関格等統制令施反として、と のもゐるので、敬重取關べのうへ 殿政な行閥人は企業許可令述反ま

スリ御用

一、新進町三四七ノ

ENTEROIP DE

頭會埋壌松村終一元帥の億段(南鮮

京日案内

名に御用となった

絢爛の ジ りを稼いでゐたが、このほど端山て電車場門に物換を願き二百圓餘 オラ 7

一封する区間を深めやうと本サ 料として難々しい登場をみ 十名に上る學者を集めて説論し、 者側でも腕掌のない楽者からは絶 今後かゝる不正厭皮を發見したと 動に買入れぬやう主婦の協力を要

けた化粧器の隙間から、今しも姿(繋が、手にと)彼女は、鼠を戮して、細目にめ)(今にも、つ

るやうに、英子の耳

ふるさと(十1)

大いなる祭

[152]

三芳 中野

悌吉(繪)

實(作)

以はさうとする人物に目を据え

死代を背負ふ少國民の肉階と精神一

結構展丁子屋に開催

校五年生林貴海子、京加育策國民
ふ(城)引動き京加南大門國民學

4元帥భ檢委以長

一號型(三行)

夜、六・〇〇少國民の時間シン

山本元郎の威勢日を記念するに相 ナカオ』等比略、コレヒド イオンの残骸。「キャビテ軍港力 るが「機関されたる政治語シーラ 日まで丁字屋四部を確で開削され 『南方スケッテ展』は五日から十 配絶な爆撃や英作勝兵を収めた廿 南方スケッチ展 を呼び部屋の中を見廻した。 寛解りの女は、もう一度彼の名 た一人の女伴。ちらつと、花模様 車で一緒に降りた首師りの女だつ の旗袍が英子の目をかすめた。内 突如、女の繋がしたかと思ふと

ボーイに概んで、勝手に私の部屋

にゐると思ったんですもの。

わだし、

あなたが、ころ

(H HE

成中學校五年生]一 一般の歌金世品

る決意を更に固めてゐる秋、永澄

行軍中の京中生小造銭を出し合ふ

永登浦郷館内ではブツツ島報徴版

概念した

解析商李胤女(こ)ほか廿一名を

に決定、四日その手間をとつたが

金はこれが腐失である

安藤さんの赤誠

の素玉子一箇を五十銭、浩孤石蔵 ペラ樹な間で取ってゐるのをはじ 大將一味は附一つを四十銭といふ 引致取闘中であるが、これら間の 行所の一無板索を行ひ、樂園町朝 が物質に銃後の統領經濟を案す間 コダ公屋及、三國アパート前をわ

の契機にいたる相撲の歴史が興味

心窩資等充敗せる内容を盛り野見

各種貨物出品、夏場所大相換の大

圏につき二個の傾利を食ってる一味く凝度げられる

報國基金にと海軍へ 献金すること 消器頻器の指導下にある朔日留で

五錢鐵送合山十一國五十錢を四日 京殿場州亞福泉田園陽里。內村歷

のほど低下の醍醐則をはじめ、バ

場で開催される、六十枚にのぼる

郷路場經濟係では保員を則員、こ

齊に檢界

鮮文部後後の『相撲展覧會』は十

民の注視の的であるが場所前に

闇のオモニ等

本社を通じて将軍へ撤兵金として 盛職員生徒「同は各自持勢の十銭

に報の。碎玉

る熱血

献金

受けた『公心如日月』五字の

したのを、同氏がなたゆつ

女』他五枚が南方蔵蔵を郵應な彩二枚、南方街路を偲ぶ『バリーの 骸にいるどって概衆の注目を惹く 祭龍臣氏の遺作展 彼女は獨り言言ひながら、何

いやだわ。また、からかつて、

してゐた小淵ひをその場で輸出し

献金融となって現はされて歌日各 ・ 一般の子観歌であって現はされて歌日各

たのであった、行軍終って四日

一十一時雲府内安金町四丁昌安縣一二天氏は朝鮮雲空園部を訪れ『山二天氏は朝鮮雲空園部を訪れ『山

南果郷の不正版窟行爲を一掃せん

行院人に番號入りの問胞章を交付

と昨年九月一日から露店業者並に

方面へ客託をみてゐるが四日午前

闇商ひに靑腕章は邪魔

不心得の青物行商にお炙

外がくなったので永登前塔ではこ

したい』と二千七百國を寄祀した

が氏の駐鹿士開第十周年を意識づ

けたもの

店に出ぬ筈

不埒な魚商

黎龍巴氏は李明末期から休合後に 全賦各地から蒐集の珍奇な遺作を 七階發動に用聞、經營所數 し昭和十六年九十二歳を以て残し 骨像派家として一世に名を成 なければ、大さい。出て來 あないの。さうでせう。出て來な てつきリフ 紅鉛の中にかくれてゐるんぢや

く野彩ある展覧質である 盗品で商ひ。金南生れ前 整へ際れてあ ると思ったら しく、彼女は

類数點を窃取、翌廿四日午前八時 城戸芳夫氏方に侵入、毛布(時間 科一変徳原在「まな去る五月廿三 で前記窃政品を宣却中、東大門署 ごろ城北町ニーセノー〇七先道路 甘園)をはじめ肯盛二器その他な 日午後九時でる悪化町一六一ノニ に重ひない。さうすれば、フロイとだから、きつ上彼に告げ口する 聞に手をかけ

彼女のやうな女のこ

三號型(十行)

地方特約店募集 富

「そんなに怒って……。 蔡喜語し 部屋には重大な威密がかくされて

くなるわ

前飾りの女は影響になり、

からざる豊富なものであること

を十分認識して、愛する人を歌

は金融を取上げるのでなく、異上一種成さん方で衣縛十點を帯取、五 ほか廿件に真って八百個の筋盗を に忍び込みセメント八袋を浴んだ 阿幌町五六ノ一八金幅成合 と、その疑問、荒々しい足貨が

鋼級を見つけて 買って 亦たのに

フロイスは、急に繋を和らげて

熟尽 それはす

働いてゐたが、このほど稲田緊負 と、男の関る繋がした。たしか 『麝香。あなだは、何故、私の留

せて同三時半すぎ繁散した「富貴

明、観ふ妓生たち

=略長の話に贈言入る披生】

北海の孤島アツツ島守備に皆つて

山崎部隊長以下全勝兵が玉路

アツツ島報復献金

V数まれ酸米英の の が とは一般統後國民の 胸底に

凱歌あがる鰮漁獲戦

清津一幣の沿岸活況を呈す

託献金した、また防れた代表生 殿の献金二百十六國七十七國を

際田の六君が本社を訪れこの

総を理論したところその殆どが店

の観響のでは石川の関係では石川の

師に出さず小蛮行閥を通じて聞い

身級からくと興路塔では四日午後

二時から同野訓示室に低下の妓生 ハ百餘名を拠め、白金回收辺跡の

と自金型渡しの変行をやはらかく

夢子はどうすることも出來ない国

と思って厳いでやって來たのよい

間の心を探げねばなりません。

際、銃後の國民巡伽の理旨を説明 照問、ならに阿村高等主任から防 白金の 段上げは 先づ妓生たちの ク白金もまた版争に必要である、 店舗に現はれぬのでこれはちと臭

く相當入荷するにも拠らず、一同生鮮魚介頭が生蔵地から毎日の如

公妓生に白金は無用

六百名に懇々ご説く鍾路署

離と公定価格取引に努めて來たが、ないことが判明、同場管内三百五

れ企製許可証明器を與へ難目の正

関けしょうとわざとこれを使用し の建一部開査を行ったところ、企

で散華した山崎大佐の復仇を登つ

の際的観光である【客簿=本

に供出

閣協

関係を

指示し

目下

そ つカシワ皮採取供出に指導符動 を加へることとなり管内各目面 裏山邸ではその原料開製に役立 「あら、あんた、フロイス、化粧ないのであるのかと思ったわ」 に、この部屋へ無断で入ってはい まなかつた。どとにあるんだね。

約 通報 敎 審 送り間ひます

工場 繁山用 14九月卅日籍切破工業學校用 14九月卅日籍切破工業學校用 14六月十日締切城市 昭和十九年度用 **覹國民工**

古着音経期が開発を

稔の変に感激の鎌 金州 一地の米、一地の町も

勢報國際の共同作業を實施、甲 権は十二日から卅日まで適期と ら廿八日まで酸の適期刈取、田 ら十七日まで山間部は十三日か 粒々率苦の歌だ、最後の仕上げ

とです、

爾來清津一番は活況を基し

風に家庭の經濟を切り盛りして

に指車をかけて來之が更に属作

【大田】あなたの所ではどんな お臺所の經濟聽取

米殻端規制における補食物とし米殻端規制における補食物とし

極的に栽培せしめ食糧の自給自 ・ 数培育易なホウ 配し宮地を利用し共同農団を設

四十名を動員し、先月廿九日か 八ケ所の初等感校兒軍六千六百

【大邱】歐北道では大邱府内十 見童の手で二千貫

レンサウや大根、局影響等を積

【江陵】江陵郎では春鮮期並に

解はどうです。その日の窓路生 のますか、

生活必然品の

入手腕

し顕微六千五百四十四反歩に製

【沙里記】皮革の加工用並びに

て松炭油資材の蒐集してゐるが

ら來る十二日まで所近郊におい

部、期4六月五十

において一萬酸の水捌け 政漁業者は去る廿四日

大戦を加延すべく時 しつくある片口圏の 道沖合を傾って北上 【海津】 數句來江原

全北平野には関州した築が黄金

ぐましい汗の努力は見事結實、 限る歴楽版士らの半級に真る派 勝つための境底であると銃後を

勞報國際を共同作業に動員し約男女中等島校生七千名の恩校節

一週間に亘って聞きつく風ぶ報

混作畦畔作付擴張

民學校四年以上六萬名の兒童と り展げられるが道風筋線では國

> 際につき一般の響を求めこれで はるませんか家庭經濟生活の質

> > 反信り播程がは四升とし玉蜀黍

及び大豆を混作せしむることに

なつたが、その回径は七割五分

とになった。なほ都国

の採取に大選となってゐる

央欧經濟生活の確立を打掛てよ

公 · 电告

一田原(理域) が ・ である工具番採用 ・ である工具番採用 明 有前方明五 2 年 2 年 2 5 万 交 换 界、関西、九州出身者に限る、一部に報道せる三十歳以上 1一田原株式店

朝日性病科 製質情報 當製 會 質合期 受借入本方 損騰

公認 京 畿 道 興 行 協 會 人の意 子表シ本會員全舘休舘仕候 故山本元帥ノ國葬日六月五日ハ謹而哀悼 Winds of the second 公認京畿道興行 協 會 頨

强力 化膿症 魔淋病に

內服短期治療法

以

吉備商會

總代理店 株式敷此 玉國商店 原城府實際リー六一 京城府實際リー六一

三路調鱼精 和出资企業與

服务名品 ICKMX 新平松食用 丁米四次 新聚矢作町七五五 思族性女

が家庭で作れる ます。 を開発を作りませう。例件文は を開発を作りませる。例件文は を開発を作りませる。例件文は を開発を作りませる。例件文は の人工栽培 像 授 書

食 おい

至 急 交叉は資家を求む場所果、 西四 の交叉は資家を求む場所果、 西四 ピアノオルガン。質素の大学等に対している。

電話本七五〇一

松下電機産業際式松下電機産業際 専門ノ九安組への記録

事務員採用 明明の開発を表現の

旅

若 山商店

京城社会町四丁自軍車交叉監削 三菱海上火災艦 建築修理

金思別內科

タイプ印書うの現代の影響

洋裁生徒募集

誠洋数學

頭をよく

花柳病 柳病 厚胆 恒松 醫院

国品業舎 東京 日本 東京 日本 東京 日本 東京 日本 日瀬 銅揚 場 編 掲 機 機 散 に と 大 全 佐 極 単 修 売 販 息度求 松野医院 門病毒明 (系達)

豊田計理事務所 電社設立經理決算事務

郎相を超へて呶唱つてゐる彼の口してゐるらしい。それにしても、

きました、どうして、そんなこと

たに、服師を名ふ

とフロイスは噛みつくやうに、

三號型(五行)

及土運車

器の模様では、英子と暴景と呼

2 推場本人来並されたし、九 京城府太平道一人 と スト 同業権に対

常入院 豳 無

7

新災数では の別き目は神経の なる本剤は婦人科疾 ででは の別き目は神経の の別き目は神経の の別き目は神経的

伏見宮殿下、故山本元帥の鑑前に御拜禮遊はさる(※『講師』

文字通りの。實庫

躍進南ボルネオの産業開發

哀悼のうちに闘魂

ともにクールスクの緑道施設に盆

ワシントン電磁の結果にもとづき オンノる堂も灰嶽に賭した、反都「ローマ三日同盟」反極側空軍は「郷郷の雑姓となり、有名な古渕ブ

工各地に來變したが、獨空節なら 一、反復軸突撃は二日再び飲州本

- 「一級路局側に交配を扱っ、さらに ・ 一級路局側に交配を扱ってイタリー路都市 サ

サン・アンテイロ、マルタ場附近

ボート・モレスビーの短話自七十哩の如底にある クダツト の反 梶 駒 軍陣 地で 攻撃してソスポン三日同盟」 シルボルン ※電=西郷太平洋反顧蝦引令部に 日本軍・航空部隊が三日(ソスポン三日同盟) みんぱん

ルベント師、サルデニヤ島西南の

軸空軍はイタリー本國の同端スパ オンノ留堂も灰色に賭した、反僧

荒鷲、クダ

ット猛爆鷲

地地省は二百四十九名、魚図者四一封しては監察をもつて前後三回に

わたつて攻略を加へてゐる、同島

シントン死館=米大統領ルーズベ ルトは三日全米五十数萬の龍欒技

し、來る七日までに復業

炭坑罷業坑夫

に復業命令

の開査によれば、リポルノ市の一てあるが、特にバンテレリヤ島に

たいいであった。

ト・モレスピーの四

で多数の強力な敵嫌點を駆破し敗

狂氣の盲爆ぶり

伊本土狙ふ反樞軸空軍

てから東部歐洲の威勢は途に続し、モスコー西北方のカリーニン地區「リスポン三日同盟」、八角に入う「樹報によればドイツ塩に三日米如

による保護を加へるだらうと見ら して能態破りの制裁に備へて軍隊

して理権援助に訴べると見られて れてゐる、然してれでも能策が切 いて英軍に對し去る一日の英國下

ノリカ阪派および地中海方面にお

伊運はドイツ軍と協力してア

で大攻勢を開始し滅骸ののち赤斑。

遺烈を承け繼が

で各種火器の集中砲火を浴びせ敷

【ベルリン三日同盟】関軍筋の管

| 「ローマニョリリア | おいます | 日本の | 「一部で | 日本の | 「一部で | 日本の | 「一部で | 「日本の | 「一部で | 日本の | 「一部で | 日本の | 「一部で | 日本の | 「一部で | 日本の | 「一部で | 「日本の |

【ヘルリン三日問題】英國協首相

獨軍當局幾表

かりに獨軍大攻勢

五萬を突破

英軍捕虜十

反權軸空軍派八十歲之國

中に勝した英軍捕虜の数は十五国

來の綜合戰果

「ローマ三日同盟」ピツコロ紙は

たが、ドイツ軍省局は一九四日

活為化して來たことが看取される

配紙一年にわたつて脱局が極めて

高部の攻勢に出てをり、

の政権を決然に粉碎した、强力な

空軍近距離戰國機隊も同方面の

この間脳空軍は偉か範囲機凹機を機七十九機を緊閉したといはれる 南部やよび中部地區において赤軍。明によれば顕泛軍は二日東部戦級 【ベルリン三日問題】縁続大本堂|蠍により脳遺せざるもの一機

東部戦線で七

伊軍、三機を撃墜

赤軍の損害甚大

三を撃墜

營 本 大 獨 表 發 を 況 戦

地を戦いてをり、特に一日午後の

赤軍は東部戦級クバン地區で

は一後一時から 関くの関係





った。 は氏元師の塗機を得ぶを無集。 プスウイツチ継を伝じめ美本土東、自蘇名に強し、合いにナポリ市に、 の元の本といぶし姓へることには、 南地區を空場、 低気から 域難を行、 對しては愛多の歌きとその他宗教 では、 なほ元師の塗機を得り、 合いにナポリ市に

益々圓滑化へ 水豐からも送電

〇機の機能機が殆ど排名つける 性候のて次第に除裕を加へつつ 開着間の暫定協定によって謝 の酸化を用始し、その魅力は る金満火力機能所完全活動等 |売成・松花江水系刺激整性所||または明後年初頭には著しく配名||映解は朝線江水系の水棚整性||ても、なほ喰力の供給力は明年秋| 18数工及び揺踉、地跡を中心 を示すものと歌想されてゐる 洲酸化株式會社の工場建設に指車一力を恒常的に最られる前組各地に一瞬して能器に入ったと伴へられる この魅力強烈に限じて吉林に派 計畫造船の推進力

過順と有談の問題的約の見出か一座建造促進委員會を能能、建造上 気づけを行ふので、火水力の線に00、明年秋には頭に0機の し、また騰浦頻電所は本年 200、感傷局では遊戯がに不賦計 国権なる建造を行なしめるととな、顕鋭対距滅疑難の表表など甘二計憲退賦の團務なる超減をなかる。の職派を振踪し、遊戯認名をして「日山巍峨越陽貞縣銀文部長、競技計畫を開発し ため、返信局では脳番形に木殿計

本府に促進委員會設置

り、かねで戦略中のところこの程 国機なる建造を行はしめるととな

これを組織、四日附をもつて委員

医局名説長、鰕道局迦喩課長は

が一堂に留合と、反幅軸語図で、反幅軸語図

吳越同舟の醜を曝す

に要求したな数据方法を

かんづく米英階圏とソ駅とは 屋園に對する早期かつ具題的長週间升振りを纏げ出し、な 度、イラン脂園に収が食塩不

反極軸食糧會議呆氣なく閉幕

を流し、ために関係は治ど全に第二回 回版を開くとに対こ回 回版を開くと

開係方面と折衝のため段権政職員を得るに至ったので法職局その批

を得るに至ったので法間局その他 が減成案を続いであるたが、原案

界上した。

た以間即後横面がは三日ぞも

「プエノスアイレス三日同盟」

ワシントン派館=去る五月十

つたが、食成が開かれるや、

またしても反偏軸國内の難い

変しる。 を記憶するといっ

れぶたソ聯

八日からバージニヤ州ホット

品を脱脱代表財富技師ら世氏を代金 の保護を助すことになった新選組 の保護を助すことになった

職が最初のことであり、

中外に腹示するはこの時とは

ずして閉づるに至った く何らの具備的成果を練げ得 したのは開戦以來今度の台か一堂に会合

のほか見玉秀雄信、脚屋見三郎、 鬼近の朝鮮事情を中心に種々凝談鬼近の朝鮮事情を中心に種々凝談 応 松本海軍各領用法、波田顕鮮聯盟 ・ 東郷館、京源企 義総長、溝が趣報 ・ 東郷館、京源企 義総長、溝が趣報 ・ 東郷館、東源企 義総長、溝が趣報

酸さなめて、この資敵副査盟が新 たに登見した 郷末や 臓脈は実に

院排と波線の解が現地に置らされ 金と金が護出される。陳麟石は宗

自然的認能中と変ひながら、わかボルネオが療証外の好武費であげつうあることは民政省局の自然的認能中と変ひながら、わかボルネオが療証外の好武費であって他の知識に見られない

べならぬ決策のほども最大れて誠に選ぜしい限りである。以下職場ボルネオの陸緩開發現所

今やその本領を認識し出した底がある。西オランメ時代の監察は重要領域一権され、盟国は地 **撤と認められ、徳来溪祭と5宗湖の資献40としてその解※記を期待されてゐたに止るボルネイが「パンジニュマシシ三目同也」治職額ボルホオに迫ける憲漢開発はわが漢里の医阪旅市以來獲**

既に開発に満示してゐた續山立政

いづれも彼々たるもので天だ助根 いへ石油を除いてはその年を額は

が資施開至國区顕出地六百を出

地下資源

一家、殿選、金、マンガン、水銀は一へない、屋地占領後約半年除を継

住民の三要食機たる沿は従来〇〇 農業、

が勝會決定文案を助政し、満場一

製法特許—

膜性のタンジョン油田など質にす **望された、**タラカン油田を初め自 配内で目給、他はジャワよりの移

る数は減ぐましいものがある 良などに廃出し目給に通識してあ

置かれてあるのは消船材とる飲木

良弼なものが〇〇にはいて工選化 地下資際の開設、上六工事の振展 **動員ら**六百餘名出版、決級下に相

新地の開金、温葱、抹水及び躁気技 過剰となってゐるが、東北部及び って増盛の疑眈に死めてゐる は鹽十無で當局では鰮の破場によ みるべきものがある。特徴すべき 林業その他

い、これら魔器な地下盗賊は邦人

資敵としては鉛あり、無母あり、

瞬的地震等が繋げられる、西部〇

際しい政治的無熱を操げた國民機

ピルツ剤 完全消化

水極業は沿岸漁業、淡水漁路等に

りする開拓客民の人種が計量されつくある 換、新用金を見によるコブラの飛ー開催、阿郎協議をはじめ削田總務 に関する、さらに注目すべき現象 省局の英観により 海洋機による 熱

和十八年度通常施會を四日中前一

の 圏と象別、北文融級(抗況に乗した ・日宇後五時登城において新城間著 ・田宇後五時登城において新城間著

軍浴を整備した實養政治會では昭

に即應して機構の欧組を賦行、 翼贊政治會通常總會

も漸次徹底

谷次园·北文融繁局

慢性 淋 疾

際症

緣人科疾患 感冒·肺炎

桃腺炎

留長, 小泉代建上雪長, 金光政務

してをり、機帆船もコプラで定つ

野国な木材の生産は戦制の水準を

日本に於ける斯索の一級職者の知 だける難無疑疑工能は恐惧的にも 附近のバルドを爆撃、程等の機能を終入をいなれる 全米の炭礦活動

٤

官イツキーズ厳時動員高級官バー 関烈艦歌樂第三日に入る心何等解。を解め得ずとして変渉の極止を配「ブニノスアイレス三日尚豊」米。に対し継ば下における一切の傾定 決の條條を見ず、今や今本の茨城

安東、通化等地域の近い場所に多 者たる特殊動、電気統領所を百林

【リスポシ三日同盟】デトロイド

工場も罷業 ツカード 洲國政府當局及び鴻洲電響株式會

肛に於て興く要望されてある

來覚によれば、パツカード自動車

工場の自動車労働組合量が二萬餘

て計選中であるが、監督伝統な党 数磁設すべく目下開保者間におい

かり鑑太岐人りの大道療を行。結果といへば、勝派部二回の

治安委員會を設立すること

煙草の毒を消む

復都確立および教訓修覧担当でない地區における治に 機關として比島行政所内

機能を定をはかるため、 法案を携行 務部、教育厚生部、屋間務部

を服用するとイーストル 製剤として知られ 敢も優秀なる微生

のため煙帯

イラクトフラビンと 上有するサイタミンBa v 3

スト菌の力

身たしなみ でしなみ 舖東京 株式分社 近源商店 洗顔・入浴後に

・ 一宮的でない事でありました。

面份 大変を

大きない。 大きないで、なが、一般のでは、 なるだけで、なが、一般のにある。 なるだけで、なが、一般のにある。 なるだけで、なが、一般のにある。 なるだけで、なが、一般のにある。 なるだけで、なが、一般のにある。 なるだけで、なが、一般のにある。 なるだけで、なが、一般がという。

は、質がら

桐以頭痛。

むる人性

田厩株式店頭物部

金林 斌 宗城府明治町一丁目九番地 (元·贊化病院跡)

安全家道中古

特送高設老勝拔戰

ライ、岡原みだるへとま 矢野橋村(繪)

த்தை (163)

けふの

市況 Þ

る時なのだ。

或

血書も交る八

亦誠弔問の

琺瑯に強つた岩佐中佐、政尾

日曹に着目せょ

臨株買たし◎朝取新株! (\mathcal{O})

期短 町台明城京

染着 料料 華

がいる。

濟病院

料源學學的 圣 洋 行

三付此段御通知中七年永決式へ六月六日宗法師 少太山一順

佛法研究會總

離ばい来るの心病・路線を下す。◎四五五十四五次二二四次近上を引下す。便通をよくし甲級分五十四五次二二四次 大阪 髙 津 表 門 筋 **効能で賣れる** 七小くや伊藤長兵

呈民への錬成今

郷力職盟のお招きで各しかも多くのものを概たので未だ

一 一 一 で で かっと は 云へないので ある

大同

一週間の観察で

が一、三年前私が朝鮮に來た時

践を遊べた、以下はご

じた皇民化へ震逝する

半闘の生きを姿である

總力半島は如何に視られたか ??

海狭しとばかり打瀬網漁捞圏の幸

州神で値か一日の漁撈で「装置り

際に入らんとしてあるが、これはに挑か半島殴村は今や正に決戦殴

として打順網派防盗を山東省沖に 全南では昨年初の試み

大佐に中害を終り、それより全員財軍司令部に到着、ころで以原地 のお堂々際伍を組んで大鳥居前と富貴=摩地大佐推湖の資料

醫、歯の

淋巴腺結核(るい)

崎重工業新推獎人

崶

村證券京城支店

「爆艦専門薬」が

一川美野人の方には、半原の保険にの方には、半原の保険にの方には、10万で発生のでは、10万で発生のでは、10万では、1



く同じ血が流れてあるのだと思ふ

限を迎へたお知らせが深山めり 関で高級学型お申込下さい。本 知の知めではなり、現立なはの数 ののグリグリに関む人は、新 ののグリグリに関む人は、新 響弱い方には

四九十錢買

|朝の氣線と軍事知識の遷流をめる||は朝鮮軍報道部主任中川大猷に引 |決職下、報道戦級に挺身する不逃||日終了、「石五十五名の報道援員 鍛へたり、鬪魂 朝鮮軍報道演習終る

次配給租台員

行執行の豫

【大阪電路】大政翼燈會主催の第 の思想錬成大會大政翼賛會主催

大漁、と飛込む電報 遠洋漁份に凱歌學る 内地空府総および六大都市の領成合成、南洋などからも原せ参じ、

田代同思機部長などが出席して別田代同思機部長などが出席して別 脚式を駆行した 職、異批関隊成置任者一名宛か加

百十一回、平均一隻二千餘回の水 **捌高を示し大連方面では漁送物を一まで誇示してゐる(釜山書話)** 國半島漁業の寅骨頂を遠く大陸へ 盟では大東電共祭圏諸國の佛教宮、【東京電話】大日本佛教宮年曾敬 海軍武官府へ一本の錨が賦納され **青年大會** 大東亞佛教

廿一日現在で新藤州は七萬二千六 一面の需要に関じてゐるなど水蔵玉廿一日現在で新藤州は七萬二千六 一面の需要に関じてゐるなど水蔵玉

りなく演習全科目を終了解散した食しながら研究會に移り同二時都

明年一月一日に更新奉母すべき忠

事を出すことになってゐる。

本元帥墓地本元帥墓地

る、山本家ではこれら弔問文

開催。受調者は増太、朝鮮、

錨心坚戦 歌神観念の前上を繋ばせてるより六千円線 の庭



東大水麓で山街

株新工重崎川

ス 場 無 料 の か 見 先 生 議師 収 学 の 水 見 先 生 議師 収 学 の 水 見 先 生

心臓界の事實

講演演 演